

様式第1号

申込日：令和 年 月 日

災害救助法の住宅の応急修理申込書

記入例

(宛先) 金沢市長

住宅の応急修理を実施されたく申し込みます。

なお、住宅の応急修理の申し込みに関して、世帯員の収入、世帯構成を市の担当者が調査・確認することに同意します。

【被害を受けた住宅の所在地】 金沢市広坂〇丁目〇番〇号

【現在の住所】 金沢市広坂〇丁目〇番〇号

【現在の連絡先 (TEL)】 090-0000-0000 (自宅・携帯・勤務先・その他)

【生年月日】 明治・大正・昭和・平成〇〇年〇〇月〇〇日生 (〇〇歳)

【氏名】 金沢 太郎

- 1 被災日時 令和6年1月1日
- 2 災害名 (令和6年能登半島地震にかかる災害)
- 3 住宅の被害の程度 全壊、大規模半壊、中規模半壊、
半壊、準半壊

○ 市が発行する「り災証明書」に基づき、被害の程度に“○”を付けてください。
 ○ 中規模半壊以下の場合は、「資力に係る申出書」(様式第2号)も併せて提出してください

4 被害を受けた住宅の部位

(※該当箇所に○をつけてください。)

- ・ 屋根
- ・ 柱
- ・ 床
- ・ 外壁
- ・ 基礎
- ・ 梁
- ・ ドア
- ・ 窓
- ・ サッシ
- ・ 上下水道の配管
- ・ ガスの配管
- ・ 給排気設備の配管
- ・ 電気・電話線・テレビ線の配線
- ・ トイレ
- ・ 浴室
- ・ その他 ()

受付欄